

2011 年度

神無月講 玉川上水の史跡散策

今回は 100 万都市江戸の生活を支えた最も重要なライフラインともいえるべき、玉川上水の史跡散策です。承応 2 年（1653）に、多摩川の水を羽村で取入れ四谷大木戸まで 42 キロを開渠で通す工事を請負ったのが玉川兄弟です。標高差わずか 100 メートルの台地に穿った玉川上水工事は困難の連続であったといえます。

そうした玉川兄弟の苦勞の跡を羽村周辺（取水堰ほか）や三鷹周辺の散策を通じて学ぼうという企画です。ガイド役はお馴染み江戸連顧問の岡安さんです。

09:50 新宿駅南口改札内 集合

10:11 新宿駅→羽村駅

11:01 羽村駅着

羽村駅周辺の史跡巡り

まいまいず井戸、禅林寺、羽村堰
市郷土博物館など

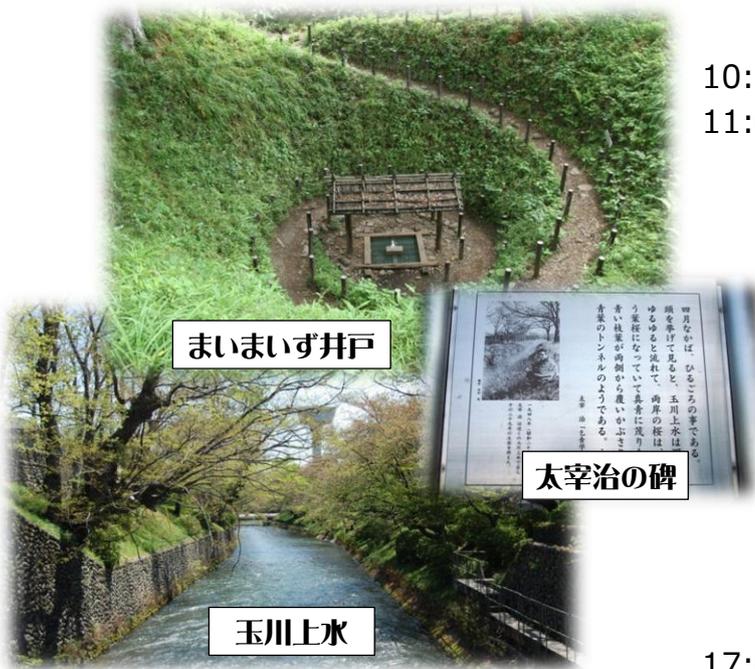
プラザイン羽村(昼食)

羽村駅→三鷹駅

玉川上水沿い散策

太宰治の碑・山本有三記念館など
井の頭公園

17:00 吉祥寺駅 解散



羽村駅周辺の見学地



開催日：2011年10月15日（土）

集合時刻：9時50分(時間厳守)

集合場所：新宿駅南口改札内
ドトールコーヒーショップ前

参加費：1000円(資料代込み)

集合場所は、羽村駅で11:01に合流も可能です。
都合がいい方を申し込み時にお知らせください。

終了後に吉祥寺駅周辺で懇親会を予定しています。